評值	西対象年度	平成	22年度	事	務	事	業 評	广価	表	<	一般用	>				様式1
	事務事業	79	1116 1	事務行	政視	察事務	冬						担		議会事務	
	コード			事耒名									担		議事調査	
	政策名	7		な行政経営に			<b>シ</b> くり							ブループ		
#	施策名 基本事業名	3		れた議会運管 運営への支		上 正								直話 番 号 R 線 番 号		L
在	会計		<sub> </sub>	里呂、(7)又:	1反						□単年月	έの∂		小脉 钳 万	3207	
	予款	1	議会	書					事業				, 氢(開始年 <sub>)</sub>	度	不明)	
	算	1	議会						期間				- 、///// 夏数年度(	~		)
	科 <u>場</u> 目 目	1	議会					根	拠法令・	.						<u>,                                      </u>
	コード	79	1116						条例等	地	方自治法第	身109	条			
	関連計画															
1.	現状把握	(1)	事務事業	の目的と指	標	<do?< td=""><td>&gt;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>_</td><td></td></do?<>	>								_	
1	<b>手段</b> (事	務事業	の概要)										半 成	22年度実統	<b></b>	
特別 務全	任委員会(総務 川委員会が行政 全般を行う。 【平成22年度』 ・総務(笠岡)	政視察 実績】	を行う際の		十画、							主な	左記のとおり			
	・環境福祉(デ・産業教育(デ・建設水道(デ・議会だより(デ・リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	新潟市 青森県 秦野市 高山市	、長野市、 物産館、 、南アルフ ト、鳥羽市	佐久市、宗修 青森県、青森! プス市、浜松市 、枚方市)	ま市、う 県立高		鉱、三池:	製錬)				插動		<b>23年度計</b> 値 の概要と同様		
	•議会運営(	島原巾	、雲仙市)													0 4 fz dz
2	活動指標(	事務事	事業の活動	]量)							単位		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度   (見込)	24年度 (見込)
ア	視察先延べ作	‡数(県	具外)								件		18		24	24
1	視察先延べ作	‡数(県	具内)								件		C	0	0	(
ゥ	参加した延べ	人数(	延べ)								人		49	59	76	76
3		隹、何を け象にし	e しているの》	分) 4 対	象指板	<b>票</b> (	(③対象の	の大きる 表す指			単位		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
ア	市議会議員			議員数							人		34(45)	33(34)	33	33
1																
ゥ																
5	意 図 <sup>(対</sup>	対象を ゾン	うしたいのフ	(6) 成!	果指棋	<b>#</b>	多意図の 達成原		す指標)		単位		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
	市政及び議会	:活動		青報 市政及で		活動に	こ有益な性			Š	人		49		68	68
	を収集できる。			た議員の	り数								10		00	
1																
7	結 果 (b		吉果に 付けるのか	" 8 下4	立成县	<b>果指標</b>		結果の を表す	達成度 指標)		単位		21年度   (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
ア	活発な議論か				の提	案件数	(議提件		1000		件		90130			15
1				本会議~	で発言	した議	員の延人	<u></u> 人数			人		160	125	130	130
ゥ				本会議~	での発	言回数	ζ				件		2,023	1,895	1,500	1,500
(2)	事業費			単位:千円												
			22年度 (決算)	23年度 (予算)	1	この 引 きっか	事務事業 いけで開		いつ頃、 れたのか	, どの ハ?	りような			を取り巻く環 :比べてどう		
予	当初予算額	Ą	7,850											内容等に対	する市民の	関心が高く
算	補正予算額	Į.	-3,069	C			り、行政で 以前から			v <b>る。</b> I	旧1市6町	ぱつ (	さくいる。			
額	予算合計		4,781	7,129	)											
	国庫補助金	ž	0	1	_		主	<b>キ</b> 1-分	トレア誰も	h is	ビム.た音		一の車数章	事業に対す	ス議会から	出された
	県支出金		0	_	3	見や	<sup>事份争え</sup> 要望が習	寄せら	られてい	るか	どんな意 ・?	(ZL)	意見	木  〜別り	の成女かり	шелис
決	地方債	$\top$	0		特	になし。	)					特にな	よし。			
算 額	その他		0	1												
	一般財源	$\top$	3,883	1												
	支出合計		3,883	-												
	~ HI		5,500		1											

	8事業	791116	事務 行						担当部	議会事務	
	ード				<b></b>				担当課	議事調査	
		ሥሁ ተጠ		22年度 (決			年度 (当初			24年度 ( 5	
1	報	単位:千円 酬	単独	補助	合計	単独	補助	合計	単独	補助	合計
2	給	料									
3		手 当 等									
4	共	済 費									
7	賃	金									
8	報	償 費									
9	旅	費	3,883		3,883	7,129		7,129	7,129		7,129
10	交	際費									
11	需	用費									
	消										
	燃食	料 費 料 費									
		刷製本費									
		熱水費									
	修	<u>燃 然 與</u>									
		7H 11									
12	役	務 費									
	_	信運搬費									
	広	告 料									
	手	数料									
	保										
13	委	託 料									
14		科及び賃借料									
15		請負費									
16		材料費									
17 18		財産購入費品購入 費									
19		□ <del>牌 八 頁</del> 注補助・交付金									
20	扶	助費									
21											
		填及び賠償金									
23	償還金	利子•割引料									
24	投資	及び出資金									
25	積	立 金									
26	寄	附 金									
27	公	課費									
28	繰	出 金計	2.002		2.002	7,129		7 100	7 100		7 100
			3,883		3,883	7,129		7,129	7,129		7,129
		国 県									
	地	<del>东</del>									
財	辺										
源	過										
内	合	併特例債									
訳											
	そ	の他									
	— f	般 財源	3,883		3,883	7,129		7,129	7,129		7,129
		計	3,883		3,883	7,129		7,129	7,129		7,129
衤	甫助率	国									
		県									
補		基本額			7.050 - 7.07		₩ <b></b>	. 由	コの「えのか	. A th=⊓	
平		初 予 算 正 予 算			7,850 千円 3,069 千円		平成 22 年	皮 財源内	訳の「その他	」の内訳	
成	補 3				5,009 下门						
22	第2			第6回 第6回			参加費等(	の事業宝施の	のための収入	説明	
年	第3			第7回		※第	8回以降の補		/ _ ~ / ~ / / / / / / / / / / / / / / /	- MAO: N.1	
度	第4			第8回	<b>A</b> 3,		流用(1	1月) ▲24	5千円		
		<u>口</u> 算 合 計			4,781 千円	,	流用(2 第9回(	月)  ▲ 9 3月) <b>▲</b> 2,73	90千円 4千円		
							NA CHI (	, , ,			

事務事業 □ード     791116     事務 事業名     行政視察事務     担当部議会事務局担当課議事調査課       2 評価の部 <see>     評価     評価理由</see>												
コード       /91116       事業名       イロの代条事務       担 当 課議事調査課         2 評価の部 <see>       評価       評価理由         ① 政策体系との整合性       県内外への行政視察を行うことにより、市政及び議会活動に</see>												
コード   /91116   事業名   行政視察事務					県内外へ	の行政視察を行	fうことに	こより、市政及	び議会活動に有			
Α	① 政策体系との整合性									し、活	発な議論がで	きる環境が整うこ
目	-			〈か?	□見直っ	「必要が	ある	とに結び	<u>کر</u> ،			
的		<b>も関与の妥</b>		ればならない	■ 妥当で	である		地方白兴	注第109条の指	目定に ト	・n設置された	各常任委員会が
妥	のか	?					± Z		圣費を支出する。			山市已安員公//
当性			、達成する目	的か?			<i>ଷ</i> ବ					
評	③ 対象	東・意図の妥	<b>台性</b>		■適切で			古業公業	日が古みなび	<b>全公江</b> 番	油に右光を	報を収集できるた
価	·対	象や意図を限	是定又は追加っ	すべきか?	□ 対象を	・見直す!	必要がある		更が111以及い間 であり、対象・意図			報を収集 くさるた
					□ 意図を	を見直す!	必要がある					
	④ 成身	<b>見の向上余</b> り	地			^ 11b / ± 4b c		成果指標	を参加した議員	の数と	しており、対象	となる議員がほ
	• <del></del>	単指煙の租出	*値をあるべき	水准まで向	□ 向上统		い <sup>「</sup> 出ている)	ぼ行政視	察に参加してい	るが、利	重々の先進地	を視察することで
		せることができ		が半みく同	□ 向上斧				案し、議会として 句上余地がある。		i政に参画でき	きることから、今後
В		6		D.	■旧工業	ド地かめ	ବ	も成本の	可工示地がめる。	0		
有	(5) 廃」	L・休止の成	まれる影響		■影響が	ジセス		生,准 市 届	ア古垃圾子で投	(今ぶ河	かい 洋繋わ	論議ができる環
劾			:又は休止した	と場合にどの					結びつかなくな			開成がくさの採
性評		な影響がある			□影響が	いない						
一一			充廃合・連携		□他に	手段がな!	۸.			段があ	る場合の事務	事業名等)
		りを達成する )手段はないな		の事務事業以	■他に	E殴があ	Z		政務調査	r 対目 <i>安</i> ( i	差合活動)し	議員個人又は会
	•類	以事業との統	廃合や連携を			r段がめ 合できな	-	できない				競貝個八叉は云 )、連携はできな
	り成	果の向上が期	引待できるか?	)	□統	合できる	□ 連携	できる	<i>V</i> ′°			
С	⑦事	<b>美費の削減</b>	<b>余地</b> 事業費を削減	チベキシン		N 111 184.		事業費の	主なものは旅費	であるス	が、先進事例	は全国各地にあ
ľ			- 尹耒賃を削り この適正化、信		■削減泵					を収集	するためには	、事業費の削減
劾	ど)				□削減釒	余地があ	<b>ত</b>	の余地は	/\$\(\rangle\)			
率性	)		<b>移時間)の</b>	<b>削减余地</b> 係る業務時間	■削減急	-> +4h +5°+>1		必要最小	限の職員(1名)	で対応	1.ていろため	削減全地けた
評		)カをエスし  減できないか		体の未伤时间	月1/00.7	た地かる	٠,					たない事務事業で
価			職員以外の対	対応や委託を	□削減泵	余地があ	る	あると考え	<b>こ</b> る。			
D		ないか? <b>{幽る</b> -毒日	負担の適コ	가수바	<u> </u>							
公平			<b>貝担の週</b>     部の受益者		■ 公平・	公正であ	iる	<b></b>	切む歩める重数	車業に		また、議員すべて
性		乗の内容が と平ではないだ							察を行う機会が			
評 価	•受	益者負担が公	公平公正になる	っているか?	□□見直弦	り必要か	める					
総			長)としての	<b>評価結果</b> □ 見直す必	ノ西がもて	(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)			
- INC		的妥当性	■適切									う少しでも視察先
1		i 効性	■適切	□見直す必								に係る視察にも きるようにしていき
括	.,	)率性	■適切	□見直す必		たい。	7,40 0 000	( / 12 001 )	> ( > 11 mm; 0411)	121-121	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2 80171-0 11 2
		平性	■適切	□□ 見直す必	少安かある							
		方向性 <pl 黒にもとづく</pl 	AN> 〈今後の方向		•		(2)店:Lで	71+ <i>1</i> 4 - L =	ナベきとした場	ヘヘゴ	300	
	<b>評価結</b> 廃业	-		<b>川生</b> 2当性①②、 有	効性のの4	古里]	(4/廃止)	へはか圧り	・^>さとしに場	ロツキ	± III	
			2,	; 当任①②、有 {当性①②、有	,, <u> </u>							
		- ]再設定		、   的妥当性①③		-						
	□ 事業	統合·連携	[有	「効性⑥の結果	4]							
	□ 有效	性改善(成果	是向上) [有	「効性④の結果	<b>!</b> ]							
	□ 効率	性改善(コス	. <b>卜削減</b> ) [䓖	力率性⑦⑧の約	告果]							
		性改善		※平性⑨の結界								
	■現物	:維持·継続 ■	⇒(3)具体	的な改善計画	は不要							
(0)	日什份	かみ業制施	: %	(11) 07	<b>-</b>	. 84	Walton L	: 1= Th:     40 a	h. <b>0</b> .4.			
		<b>な改善計画</b> 年度の取組		(1)のチェック 期待される交					らのか き具体的な内	灾		
		一尺の状況		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			と同様に取		- >< LL.H.J.Q.L.1			

評価	ī対象年度	平成	22年度	事	務事業	評価表	く一般用	>				様式 -
1	事務事業	791	113 事		会中継放映事業				担		議会事務	
	コード		事 第	名					担		議事調査	
	政策名 施策名	7		「政経宮に ≿議会運営	よるまちづくり					ルーフ 話番号	調査グルー45-5111	
	本事業名	ა 1			が推進 提供の充実					線番号	3204	L
平	会計	-		日子の旧和	(A)		□単年	きのみ		小水 田 ク	3204	
:	予款	1	議会費			事業			(開始年月	<b>麦</b> H 20	年度~	)
1	算 項	1	議会費			期間	□期間	限定複	数年度(	~		)
		1	議会費			根拠法令•	なし					
	コード	791	1113			条例等	/s C					
	関連計画											
1. }	現状把握	(1) [	事務事業の	目的と指標	₹ <do></do>						<b>=</b>	
1	手段 (事	務事業	の概要)						平成2	22年度実績	Į	
ホー 録i 用し	ムページ上で 画中継に関し 、市民が見た	デライブ ては、 い本会	中継及び録回 ユーザーの要 議の日時や記	画中継で放り 京求があった 議員の質問	映できるようにな 時、サービスが打 内容で検索して	上導入し、議会の本った。 と供できるオンディ 閲覧できる仕組みと とめにはブロードバ	・ンド方式を採 こした。	_                 	定例会、臨	時会のライス	ブ中継及び鈴	录画中継
.,.,	できることが必		- 114 171	9V ·/C0/、II	11人(1977年) 376	-W/C/4/ H - 1// 1	イト探切 (アラ	活	平成2	23年度計画	Ц	
								動	前年度と同	じ		
2	活動指標(	事務事	業の活動量				単位	1	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
ア	年間の実施回	回数					日		5	8	5	!
1												
ゥ												
		能、何を t象に1	ているのか)	④ 対象	指標 (3)対	象の大きさを 表す指標)	単位		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
ア	市民	, 3,(1-0	21 312147	人口		27 11 177	人		127,662	127,512	128,868	129,098
1										-	-	
ウ	( -1.2	対象を			<b>比梅</b> (⑤意)				21年度	22年度	23年度	24年度
5	意図(※		したいのか)	⑥ 成果		或皮を表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
	市議会本会請				*アクセス数		件		5,068	3,134	5,100	5,100
	れた議案の内 を知ることがで		· 决 経 過 • 結 果		 アクセス数		件		5,431	4,736	5,500	5,500
,										,	,	
1	(1	× ) . } . /-	- 11 3			@######			01/5/5	00左曲	00左曲	04左曲
	和未		寸けるのか)	8 上位	成果指標	⑦結果の達成度 を表す指標)	単位		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
	議会活動に関	引する情	<b>青報が得られ</b>		に関する情報提 える市民の割合	供が十分になされ	%		49.3	58.0	59.0	59.0
1	<u>ی</u>			(1.95.4	1 V. 2 III V. 2 III							
	事業費			単位:千円	(2) 東致東地	€の環境変化・住	足奇目学					
(2)	于木具		22年度	23年度		事業は、いつ頃、			事務事業を	・取り巻く環	境は、開始	台時期又
			(決算)	(予算)	<sup>©</sup> きっかけて	:開始されたのか	. ?	2	は5年前と	比べてどう	変わったの	)か?
予	当初予算額	Ą	2,667	2,667		政面積が広がり、調題等から議会傍			20年度にブ 報政策課) に			
算	補正予算額	Ą	0		なったため、平	成20年6月議会か		換局(	6箇所)の環	境整備が行	われ、霧島で	†内の電話
額	予算合計		2,667	2,667	めた。			父撰斥	<b>引は全てブロ</b>	ートハントメ	T心となつた。	
	国庫補助金	È	0		○この主務項	事業に対して誰か	いらどんた音		 この事務事	業に対す	る議会から	出された
	県支出金		0		③見や要望	事業に対して誰か が寄せられている	5か?		この事物事 意見	・ベ・ヘンファ	onx マル・O	L1 C10/C
決	地方債	$\dashv$	0		特になし。				の一般質問			
算	その他	+	0					タイム	で把握できた	ない」といった	た意見が出さ	いたいた。
供-	一般財源	-	2,667									
-	支出合計		2,667									
	又山市計		4,007									

	务事業 79111	事 務 3 事業名	議会中継放明	——————— 央事業				担当部担当課	議会事務議事調査	
	L		<del></del> 平成22年度 (	決算)	平成23	年度 (当初	用予算)		24年度(	
	単位:千			合計	単独	補助	合計	単独	補助	合計
1		酬								
2	給	料								
3	職員手当									
4	共 済	費								
7		金								
8		費								
9		費 費								
11		· 費								
1		<del>克</del> 費								
	燃料	費								
	食 料	費								
	印刷製本	費								
	光 熱 水									
	修繕	料								
	<b>3</b> Γι →	<u></u>								
12		費								
	通信運搬	料								
		料料								
		料								
13		料 2,6	67	2,667	2,667		2,667	2,667		2,667
14	使用料及び賃借	料								
15	工事請負									
16		費								
17	公有財産購入									
18	備品購入									
19	負担金補助・交付									
20	<u>扶助</u> 貸 付	費 金								
	 補償補填及び賠償									
23	償還金利子·割引									
24	投資及び出資金									
25	積 立	金								
26		金								
27		費								
28		金	0.77	0.005	0.007		0.007	0.005		0.005
-	計	2,6	67	2,667	2,667		2,667	2,667		2,667
	国県									
		債								
財		債								
源	過疎	債								
内	合併特例	債								
訳										
		他	67	0.007	0.007		0.005	0.005		0.005
	一 般 財 計	源 2,6 2,6		2,667 2,667	2,667 2,667		2,667 2,667	2,667 2,667		2,667 2,667
	围	۷,0	01	4,007	4,007		4,007	2,007		4,007
	・ 県									
補										
平		算		2,667 千円		平成 22 年	F度 財源内	訳の「その他	りの内訳	
成		算 \	ケーロ							
22	第1回 (6月 第2回 (9月		第5回 第6回		_	参加弗笙	の重業実施	のための収え	人。一	
年	第3回(9月	/	第7回		-+	<b>ジル</b> 負守	いず未天心	UJ1_UJUJ4XJ	ヘロル・グブ	
度	第4回		第8回		-					
		計		2,667 千円						

	事務事業 コード     791113     事務											
2	コード     /91113     事業名     議会中継放映事業     担 当 課 議事調査課       2 評価の部 <see>     評価     評価理由       ① 政策体系との整合性     議会に関する情報提供の一環として実施するものであり、市民</see>											
□ 事業名  2 評価の部 〈SEE〉 ① 政策体系との整合性 A ・この事務事業の目的は基本事業の意図 (基本シートの結果)に結びつくか? □ 見 ② 公共関与の妥当性			■ 結びつ □ 見直す	ついている	-	に本会議	での議論や審	の一環とし 議内容、詞		るものであり、市民 吉果を知ることがで ることに結びつく。		
的妥当	・こ <sup>0</sup> のか ・税	の事業をなぜi ゝ? 金を投入して、	市が行わなけ 、達成する目f		■ 妥当で	す必要が	ある	議会情報 考える。	報の提供・公開	を議会自	らが行うこと	とは、当然の役割と
性評価		<b>象・意図の妥</b> 象や意図を限		すべきか?		を見直す	必要がある 必要がある	や、議会に		青報の公表		て市民であること 「べき立場にあるこ
В	•成 上さ	<b>果の向上余り</b> 果指標の現状 いせることができ	- 犬値をあるべき きるか?		□ 向上系 (十分 ■ 向上系	に成果か	が出ている)	に議会を付せる数の5 中継放送	穿聴できること 曽加が期待でる の開始後2年の	から、ライ きる。 * 目 のアクセス	ブ中継及び 標値は議会 件数を元に	が解消され、自由 が録画中継ともアク そのインターネット こ見込み値を設定 00件程度である)
有効性	•事	<b>止・休止の成</b> 務事業を廃止 な影響がある7	:又は休止した		■ 影響が				できなくなること			情報を知りたいと リアルタイムで把握
評価		<b>以事業との紀</b> 的を達成する			□他に引	手段がなり	ر،		(他に <sup>3</sup> ケーブルテレ		場合の事務	务事業名等)
	外 <i>0</i> •類	の手段はないた 似事業との統 、果の向上が期	か? :廃合や連携を	と図ることによ			い 🗌 連携			地域は、ク		・ビで本会議の一 携している。
C 効	・成 か? ど)	<b>業費の削減</b> 第 果を下げずに ・(仕様や工法	事業費を削減 まの適正化、住	三民の協力な	■削減気							言する業務委託で 事業費の削減は
率性評価	・や を削 ・成 でき	削減できないか 果を下げずに ないか?	て事務事業に >? :職員以外の対	係る業務時間 対応や委託を	■削減急			集、録音銷		いる。録	画中継の映	操作、テロップ編 像編集作業等は、
D公平性評価	·事 不少 ·受	<b>益機会・費用</b> 業の内容が− ☆平ではないな 益者負担が公	-部の受益者に か? 公平公正になっ	こ偏っていてっているか?	■ 公平・ □ 見直っ	す必要が	ある	者)が通信 れる。また	言料を負担する 誰でも視聴で	うことになり	受益者負担	o受信者(アクセス 担の原則が確保さ たれることになる。
総		<b>欠評価者(課</b> 的妥当性	<b>長)としての</b> <ul> <li>適切</li> </ul>	) <b>評価結果</b> □ 見直す必	ソ亜がもて	(2)全	体総括(振	り返り、反	(省点)			
括	B 有 C 交	可効性 効率性	□ 適切	■ 見直す必 □ 見直す必	必要がある 必要がある	インター	ーネット中継	により容易		え22年度に	は7,870件の	民に伝えることが、 アクセスがあった う。
		\	適切	□ 見直す必	必要がある							
		方向性 <pl 果にもとづく</pl 					(2)廃止3	スは休止す	トベきとしたり	場合の理	曲	
	□ 廃山 □ 除山 □ 事有效 □ 効 公 □ □	上 け再設定 美統合・連携 が性改善(成果 変性改善(コス で性改善	[目的妥 [目的妥 [目 [有 <b>是向上</b> ) [有 <b>ト削減)</b> [效 [公	当性①②、有 当性①②、有 的妥当性①②、有 的妥当性①③ 効性⑥の結果 効性④の結果 率性⑦⑧の結果 では⑨の結果	一効性⑤の糸							
(3)	具体的	な改善計画	j *	(1)のチェック	万項目に対	し、具体	的にどのよ	うに取り組む	このか			
1	平成23	年度の取組	み概要及び	期待される郊	加果 ②	平成:	24年度に耳	対組むべ	き具体的なに	内容		
		後などがインタ・ 広報誌などを利		ご見られること こ周知する。	を、議 <sup>- 3</sup>	平成23年	度と同様に	取り組む。				

評化	西対象年度	平成	22年度	事	務事業	評価 表	<一般用	<u> </u>				様式1
į	事務事業 コード	79	1114 事	務 市調	義会会議録作	F成事務			担担		議会事務	
	 	7			よるまちづくり	<u> </u>			-		議事調査議事グルー	
	施策名	3		1」以経呂に た議会運営		)				が 一 ノ 話 番 号	戦争グルー 45-5111	
身	 基本事業名	1	_		提供の充実					線番号	3207	-
	会計		般会計	<b>内 7 の</b> III In-	IVE DV * > フロンC		□単年月	=のみ	1	小小田 3	020.	
	予款	1	議会費	,		事業	■単年		開始年度	₹ S 22	年度~)	)
	算 項	1	議会費			期間		限定複数		~	•	)
	目目	1	議会費			根拠法令・						
	コード	79	1114			条例等	地方自治法第	₿123余 				
	関連計画											
1.	現状把握	(1)	事務事業の	)目的と指標	₹ <do></do>				<del>-</del> -			
1	<b>手段</b> (事	務事業	の概要)						半成2	2年度実績		
する	。また、国分区					と作成し、議員・市執行 、市民等へ市議会に		事	務事業の	概要と同じ		
会						義務付けられている。						
方法に当	とは、本会議を と者が印刷製ス	シテーフ	プに録音し、 こ	文字への反訴	で業者委託し	、会議録の校正を職	員が行った後	な  活	平成2	3年度計画	I	
平	成20年11月			[索システム] ネ	を導入し、ホー	ムページでの会議録	:公開も行って	動			•	
いる	0							前	年度と同	烊		
								13.0	十尺CIPs	TEX.		
								Щ,	01年中	00年度	00年度	0.4年度
2	活動指標(	事務事	¥業の活動量	<u>.</u>			単位		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
ア	議会会議録の	り作成に	可数				П		8	7	5	5
1	議会会議録の	り印刷(	(配付・閲覧月	用)部数			₩		150	135	135	135
ゥ												
3		推、何を		(4) 対象	指標 (③)	対象の大きさを	単位		21年度	22年度	23年度	24年度
	議員	才家にし	<b>_ているのか)</b>	議員数	d Pe way	表す指標)	, <u> </u>		(実績) 45(34)	(実績) 34(33)	(見込)	(見込)
	市民			人口			人 人		127,662	127,512	128,868	129,008
				職員数					,	· ·		
	職員	対象を			· · · (5)f	意図の	<u></u>		1,268 <b>21年度</b>	1,243 <b>22年度</b>	1,218 <b>23年度</b>	1,201 <b>24年度</b>
	息 凶	どう	うしたいのか)	,		達成度を表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
	市政課題に精 役立てることが			会議録検	索システムアク	'セス件数	件		2,848	3,024	3,211	3,211
	本会議での質	 質疑応?	 答の詳細、謙	姜								
イ	論、結果の具 ができる。											
	(1	どんな糸	出田17			(⑦結果の達成度			21年度	22年度	23年度	24年度
	布 未	結び位	付けるのか)		成果指標	を表す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
	議会活動に関	<b>身する情</b>	<b>青報が得られ</b>		に関する情報! きえる市民の割	提供が十分になされ  合	%		49.3	58.0	59.0	59.0
1												
(2)	事業費			単位:千円	(3)事務事	「業の環境変化・住	民意見等					
	TAX		22年度	23年度	この事務	8事業は、いつ頃、	どのような	② 事	務事業を	取り巻く環	境は、開始	 5時期又
L,			(決算)	(予算)	<sup>⊕</sup> きっかけ	けで開始されたのか	<b>'?</b>	2 は	5年前と		変わったの	
予	当初予算額	<b>頁</b>	4,631	3,984	地方自治法領作成が規定	第123条(昭和22年) された。	)で会議録の	特に変化	なし			
算	補正予算額	頁	-1,311			2.,						
額	予算合計		3,320	3,984								
	国庫補助金	È	0			 務事業に対して誰か	――――	6	の重発重	業に対する	 S議会から	出された
	県支出金		0		③見や要語	望が寄せられている	るか?	4 意		本  C   7] すで	の成立から	шС46/2
決	地方債		0		会議録作成	期間の短縮を望む声	が議員、職員					
算		-	0		から寄せられ	いている。平成18年度 市民に開かれた議会。	その市民意識					
額	その他	+			どのような取	り組みが必要だと思う	うか」という設					
	一般財源	$\dashv$	3,320			ホームページで会議: が9.6%を占めた。	録を公開す	!				
1	支出合計		3,320		ひ」しい四合ん	v 0.0 /0℃ □ v//Co		1				

	<b>务事業</b>	791114	事 務事業名	市議会会議율	显作成事務				担 当 部	議会事務	
⊐	ード	731114							担当課	議事調査	
		<b>24 7 2</b>		7成22年度(			年度 (当初			24年度 ( 5	
1	報	単位:千円 酬	単独	補助	合計	単独	補助	合計	単独	補助	合計
2	 給										
3		. 手 当 等									
4	共	<u>,,,,</u> 済 費									
7	賃	金									
8	報	償 費									
9	旅	費									
10	交	際費									
11	需	用 費									
	消	耗 品 費									
	燃	料費									
	食	料費									
		刷製本費 熱 水 費									
	修	<u>然 小 負</u> 繕 料									
	19	小古 个1									
12	役	務 費	1								
1	_	信運搬費									
	広	告 料									
	手	数料									
	保	険 料									
13	委	託 料	3,32	20	3,320	3,984		3,984	3,984		3,984
14		及び賃借料									
15		請負費									
16		材料費									
17		財産購入費									
18 19		<ul><li>購入費</li><li>補助・交付金</li></ul>									
20	 扶	助費									
21	貸	<u></u> 付 金									
		<u></u> 填及び賠償金									
23		:利子•割引料									
24	投資	及び出資金									
25	積	立 金									
26	寄	附 金									
27	公	課費									
28	繰	出金	0.00	20	0.000	0.004		0.004	0.004		0.004
		計	3,32	20	3,320	3,984		3,984	3,984		3,984
		国 県									
	地	<del>凉</del> 方  債									
財	辺										
源	過	疎 債									
内	合	併特例債									
訳											
	そ	の他									
	<u> </u>	段 財源	3,32		3,320	3,984		3,984	3,984		3,984
		計	3,32	20	3,320	3,984		3,984	3,984		3,984
*	甫助率	国									
補		<b>県</b> 基 本 額									
					1 691 <b>壬</b> Ⅲ		亚出 00 台	F度 卧海土	<u> </u>  訳の「その他	u or th=□	
平成		<ul><li>初 予 算</li><li>正 予 算</li></ul>			4,631 千円 -1,311 千円	<u> </u>	十八 22 年	F及 别源人	訳の  ての他	いいい訳	
	第 1			第5回	1,011   🗇	$-\parallel \parallel$					
22	第2			第6回			参加費等の	の事業実施	のための収入	.説明	
年	第3			第7回		.×. ⁴		補正予算内訴			
度	第4			第8回	<b>1</b>	,311	流用(2月)	) ▲1,327千	円		
		算合計			3,320 千円		第9回(3月	月) 16千			
			-								

	事務事業 コード     791114     事務 事業名     市議会会議録作成事務     担当部議会事務局担当課議事調査課       2 評価の部 <see>     評価     評価理由</see>							
2	プード     791114     事業名     中議会会議録作成事務     担当課議事調査課       2 評価の部 <see>     評価     評価理由       ① 政策体系との整合性     本会議での密議の終過・結果等が記載された会議録を作成</see>							
	コード     791114     事業名     中議会会議録作成事務     担当課議事調査課       2 評価の部 <see>     評価     評価理由       ① 政策体系との整合性     本会議での審議の経過・結果等が記載された会議録を作成</see>							
	<b>評価の部 <see></see></b> ① 政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は基本事業の意図 (基本シートの結果) に結びつくか?					Dいている 「必要がある		での番譲の経過・結果等が記載されて会議録を作成ま、議会活動に関する情報を得られることに結びつく。
目的		<b>共関与の妥当</b>		1-17.2-> 2-1	■ <del>1</del> 27 1/ -	c+ 7	   地方自注	治法第123条及び会議規則第79条に基づき会議録
妥	・このか	の事業をなぜ「 ゝ?	巾か行わなけ	れはならない	■ 妥当で			なければならないため、市が作成経費を支出すること
当		金を投入して、		的か?	□見直す	上必要がある	は妥当で	ొల్లిం.
性 評	③ 対象	象・意図の妥	当性		■ 適切で	<b>である</b>		
一価	• 41:	象や意図を限	定マは追加っ	ナベきか?	□ 対象を	- 見直す必要がある	<ul><li>市氏、諸</li><li>であり適じ</li></ul>	義員、職員が本会議の内容を知るために作成するもの 引である。
	V.1.	外へ心囚で队	,	, .6%.	□ 意図を	見直す必要がある	(0))	
	④ 成	果の向上余均	也				まの土	ームページに会議録検索システムが登載されたことに
В		果指標の現状 させることができ		水準まで向	(十分	<地はない に成果が出ている)<地がある	より、議会増加してい	ームペーンに云巌跡快系ンヘノムが登載されたことに 注活動の情報入手が格段に容易になり、アクセス件数も いるが、認知度を高めるために、引き続き本検索システ ・周知を図る。
_	⑤ 廃」	上・休止の成	果への影響	<u> </u>				
有効性		務事業を廃止 な影響があるた		-場合にどの	■ 影響が □ 影響が			治法第123条及び会議規則第79条に基づいて作成 であり、廃止することは法令違反となる。
評価		以事業との紛			■他に手	=段がない		(他に手段がある場合の事務事業名等)
Т		的を達成する う手段はないか		の事務事業以				
	・類 り成	似事業との統 果の向上が期	廃合や連携を 明待できるか?		□統	=段がある 合できない □ 連携 合できる □ 連携		地方自治法第123条及び会議規則第79条に基づく会議録の作成であるため、他に手段はない。
С		<b>集費の削減</b> 免 果を下げずに		ずっきない	■ 当にはく	≷地がない		ームページに会議録検索システムを登載することによ
		(仕様や工法				≳地がある		录の印刷部数を削減できるが、システム管理費に新た 生じることから、現状では削減の余地はない。
効	<u>ど)</u>	牛費(延べ業		きょうき	F1//94.71	(3-03-03-0	が圧員が	エンのことが、シアシアが大きないがかっとなってい
率性	)	<b>〒貝(進へ条</b> り方を工夫して	-		■ 削減る	≷地がない	現在、本	本会議録音テープの反訳・印刷製本は業者委託してお
上評	を削	減できないか	. ?		F1////	(>5/3 -6.0	り、校正を	R職員が行っているが、会議時間の短縮しか人件費の
価		果を下げずに :ないか?	職員以外の対	対応や委託を	□削減須	除地がある	削減余地	はない。
D		<u>/ポ∀ // / / / / / / / / / / / / / / / / / </u>	自担の滴す	化全地				
公平		<b>単成ム 兵川</b> 業の内容が一	-		■ 公平・	公正である		-ネットによる会議録の検索は、パソコンを使ってイン
性	不么	〉平ではないか	) ? ?	7	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	├必要がある		、ができる人に限られるが、会議録も図書館等に配置 」閲覧することができるので公平である。
評価	·受	益者負担が公	や平公正になっ	っているか?	□兄臣?	を安かめる	0,112.00	July Fraction Construction CA   Corps
総		<b>欠評価者(課</b> 的妥当性	!長)としての ■ 適切	<b>評価結果</b> □ 見直す必	、 変がある	(2)全体総括(扱	長り返り、5	支省点)
	-	・アスコニ 可効性	□ 適切		必要がある	会議の内容を市	民に知って	いただくために、ホームページで検索できるシステム
括		加率性	■適切	□ 見直す必				、アクセス件数も増加しているが、本システムの認知度  を図る必要がある。
10		»+□ \平性	■適切	□ 見直す必		を同めるため、川.	式,10万月7日	で囚る必安 <i>かの</i> る。
				□ 元旦92	. <del>女</del> ////////			
		方向性 <pl 果にもとづく</pl 			~	(2)座止	又は休止っ	すべきとした場合の理由
	一 廃山	-		)	効性⑤の約			,
				· 当性①②、				
		- 内再設定		的妥当性①②				
	□ 事業	ŧ統合•連携	[有	効性⑥の結果	4]			
	■ 有效	协性改善(成果	<b>具向上</b> ) [有	効性④の結果	<b>!</b> ]			
	□ 効率	区性改善(コス	<b>ト削減</b> ) [効	率性⑦⑧の絹	吉果]			
	□ 公平	性改善	[公	:平性⑨の結果	4]			
	□ 現状	犬維持・継続 ■	⇒(3)具体に	的な改善計画	は不要			
	=	<b>♣</b>					<b>.</b>	
		な改善計画				し、具体的にどのよ		
		年度の取組な				<b>平成24年度に</b> ☑ ☑ ☑ 図 図 図 図 図 図 の の の の の の の の の の の の の		<b>マ共体的な内容</b>
多く	の市民を	はじめ、職員だ	が議会活動の	情報を速やか	いに知る	7,000年及2月7次代	-4K7MI110。	
		が、認知度を高						
		また、会議録を るが、今後は						
	パン必要				2.64			

評値	西対象年度	平成	22年度	事	<u>務</u> 事	<u>業</u> 評	価 表	く一般用	>				様式
į	事務事業	79		事 務 ⇒	員研修事務					担		議会事務	
	コード 政策名	7	事	<b>■業名</b> <sup>職り</sup> よ行政経営に						担	! 当 課	議事調査	
	施策名	3		は行政経営に いた議会運営		<u> </u>				•	<u>ルーノ</u> 『話 番 号	調査グル・45-5111	
其	 本事業名	2		で職去座台     軍営への支援							」線番号	3204	L
	会計		般会計	±1 0/0	<u> </u>			□ 単年』	きのみ		1 小小田 17	0201	
	予款	1	議会費	<b>B</b>			事業	■単年	<b>支繰</b> 返	氢(開始年原	隻	不明)	
	算 項	1	議会費	貴			期間	□期間	限定複	夏数年度(	~		)
		1	議会引	貴			根拠法令•	なし					
	コード	79	1115				条例等	/4 C					
	関連計画												
1.	現状把握	(1)	事務事業(	の目的と指標	≅ <do></do>	>				ा <del>स्ट</del>	00左座中纪	E	
1	手段(事	務事業	(の概要)							一一一	22年度実績	Į.	
								を目途に開催	i	0 11 2 1111	価研修会」		
①霧	島市議会独	自の議	員研修会				>の参加を推	進する。	主		政研修会」 議会議員研		
				崔する市議会記 する研修会		2回			な	311111	FA = FA > ( ) !	241 -6	
0		A 116	久守70.工压	17 JUNI 18 K	MIN'				活動	平成	23年度計画	1	
									到	①[行政評	価研修会」	1回	
										②「市町村	政研修会」	1回	
										3 景下巾	議会議員研	修会」 1四	
2	活動指標(	事務事	事業の活動	量)				単位		21年度	22年度	23年度	24年度
		. 3- 1/1 3	F /K -> 10 39	<b>±</b> /						(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	研修会回数							日		3	3	3	
1													
ゥ													
	<b>山 4</b> (計	隹、何を	r r	Ø +14	(()	③対象の力	トきさを	224 / 1		21年度	22年度	23年度	24年度
3			しているのか	(4) 対象	【指標 ``		す指標)	単位		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	市議会議員			議員数				人		34(45)	34	33	3
1													
ゥ	7.6	. 1. 27 25.			(6	*==				01/5/5	00/5/5	00左座	0.4左座
(5)	意図	対象を	うしたいのカ	⑥ 成果	!指標 <sup>((5</sup>	)意図の 達成度を	えます指標)	単位		21年度   (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
	知見を高め、		<b>動に有益</b>	な研修会に	参加した議員	į		人		103		99	9
	情報を収集で	ごさる。											
1	(1)	83 2 4	-L m )			(@/sh.)	m - \t \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			01/5/5	00/5/5	00左座	0.4左座
7	結果 (2		洁果に 付けるのか	8 上位	成果指標		果の達成度 長す指標)	単位		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
ア	活発な議論が	ゞできる	5環境が整治	う。 議員からの	の提案件数(	議提件数	)	件		9	10	15	1
				十人学べ		ュースエーギ		ı		160	105	130	19
1				平云戦	発言した議員	見り延八多	X	人		160	125	130	13
ゥ				本会議で	の延発言回	数		旦		2,023	1,895	1,500	1,50
(2)	事業費			単位∶千円	-		環境変化∙住	<u> </u>					
			22年度	23年度	① この事	務事業は	は、いつ頃、 されたのか	どのような			E取り巻く環 比べてどう		
П	当初予算額	ā l	( <b>決算</b> ) 299	(予算)				・: 催の有無を含			11.	<b>文17.77.0</b> 2	//J·:
予					め、合併前	市町でそ	れぞれ実情だ	が異なっていたは鹿児島県					
算 額	補正予算額 	R.	-4	0	町村議会詞	義長会等が	び主催する研	修会にはどの					
	予算合計		295	296	議会も参力	11していた。	0						
	国庫補助金	È	0	1	_ この車		- 対  ア誰#	いらどんた音		この重楽車	業に対する	る議会から	出された
-	県支出金	$\dashv$	0		③見や要	・ップ <del>サネ</del> ト 長望が寄っ	せられてい	いらどんな意 るか?	4	この <del>事</del> 務事 意見	・木に刈りり	0.妖女から	шелис
決	地方債	+	0		特になし。				特にな	2L.			
算	その他	+	0	-									
額				_									
	一般財源		262	1									
	支出合計		262										

1 報 酬 利 3 職 頁 手 当 等 4 4 共 済 費 7 2 章 金 2 9 9 旅 費 39 39 44 44 44 44 10 9 9 旅 費 39 39 39 44 44 44 44 11 需 用 費	
単位: FPI 単独 補助 合計 単独 補助 合計 単独 補助 合計 単独 補助 1 2	
2	·計
3	
4 共 済 章 章	
7 賞 金 金	
8 報 價 費 39 39 44 44 44 44 10 29 29 29 29 29 29 5 29 5 29 6 1 1	
9 旅 費 39 39 44 44 44 44 11 11 需 用 費	
10 交 際 費	44
Table   Tab	
消耗品費	
度 料 費	
印刷製本費   光 教 教	
<ul> <li>光熱 水費</li> <li>修繕料</li> <li>12 役務費</li> <li>通信運搬費</li> <li>広告料果</li> <li>子数料</li> <li>保険料</li> <li>14 使用料及び賃借料 74 74 94 94 94 94 94 94 74 74 94 94 94 94 94 94 94 94 94 94 94 94 94</li></ul>	
修	
12 後 務 費	
通信運搬費 広告料 手数料 保除料 149 149 158 158 158 14 使用料及び賃借料 74 74 94 94 94 15 工事請負費 16 原材料費 17 公有財産購入費 19 負担金補助交付金 20 扶助費 21 貸付金 22 補偿補填及び賠償金 23 償還金利子・割引料 24 投資及び出資金 25 積 立金 26 寄附金 27 公課費 28 繰出金 計 262 296 296 296	
通信運搬費 広告料 手数料 保除料 149 149 158 158 158 14 使用料及び賃借料 74 74 94 94 94 15 工事請負費 16 原材料費 17 公有財産購入費 19 負担金補助交付金 20 扶助費 21 貸付金 22 補偿補填及び賠償金 23 償還金利子・割引料 24 投資及び出資金 25 積 立金 26 寄附金 27 公課費 28 繰出金 計 262 296 296 296	
広告料 手数料 保険料 13 委託料 149 149 158 158 158 14 使用料及び賃借料 74 74 94 94 94 94 15 15 工事請負費 16 原材料費 17 公有財産購入費 18 備品購入費 19 負担金補助交付金 20 扶助費 21 貸付金 22 補償補帳及び賠償金 23 債還金利子・割引料 24 投資及び出資金 25 積立金 26 客附金 27 公課費 28 繰出金 12 262 262 296 296 296 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	
手数料       保険料         13 委託料       149       149       158       158       158         14 使用料及び賃借料       74       74       94       94       94         15 工事請負費          16 原材料費       17       公有財産購入費       18 備品購入費       19 負担金補助・交付金       19 負担金補助・交付金       20 扶助費       21 貸付金       22 補償補填及び賠償金       23 債還金利子・割引料       24 投資及び出資金       25 積立金       25 積立金       26 寄附金       27 公課費費       28 繰出金       27 公課費費       28 繰出金       262 296 296 296       296       296         28 繰出金       計 262 262 296 296 296       296       296       296       296         財源の内内       本債債       25 債務       25 債務       25 債務       25 長期報       26 上間報       26 上間報       26 上間	
保険料   149   149   158   158   158   158   14   使用料及び賃借料   74   74   94   94   94   94   94   94	
14 使用料及び賃借料   74	
15 工事請負費	158
16 原 材 料 費	94
17 公有財産購入費	
18 備品購入費	
19 負担金補助・交付金	
20 扶助費       21 貸付金       22 補償補填及び賠償金       23 償還金利子·割引料       24 投資及び出資金       25 積立金       26 寄附金       27 公課費       28 繰出金       計 262     262     296     296       財財源内内     近地債       資産     資産     資産       合併特例債	
21 貸 付 金         22 補償補填及び賠償金         23 償還金利子·割引料         24 投資及び出資金         25 積 立 金         26 寄 附 金         27 公 課 費         28 繰 出 金         計 262 262 296 296 296         財源         内         近 地 債         過 疎 債         合 任 特 例 債	
23 償還金利子·割引料       24 投資及び出資金       25 積 立 金       26 寄 附 金       27 公 課 費       28 繰 出 金       計 262     262     296     296       財源       内      The color of the field in the fi	
24 投資及び出資金       25 積 立 金         26 寄 附 金       27 公 課 費         28 繰 出 金       3 262       262       296       296       296         国 県       地 方 債       20 地 債       20 株 例 債       20 株 例 債       20 株 例 債       20 株 例 債	
25 積 立 金       26 寄 附 金       27 公 課 費       28 繰 出 金       計 262     262     296     296     296       財源内     近 地 債       過 疎 債       合併特例債	
26 寄 附 金       27 公 課 費       28 繰 出 金       計 262     262     296     296     296       県       地 方 債       過 疎 債       合併特例債	
27 公課費       28 繰出金       計 262     262     296     296     296       国果       地方債       辺地債       過疎債       合併特例債	
28 繰 出 金       計 262       国       県       地 方 債       過 疎 債       合併特例債	
計     262     262     296     296     296       国     県       地方債     辺地債       過疎債     合併特例債	
国       県       地方債       辺地債       過疎債       合併特例債	296
地方債       切地債       過疎債       合併特例債	
財源     過 疎 債       合併特例債	
通 疎 債	
内合併特例信	
その他	
一般財源 262 296 296 296	296
計 262 262 296 296 296	296
補助率	
# 助 基 本 額	
1	
平     当 初 予 算     299 十円     平成 22 年度 財源内訳の「その他」の内訳       成 補 正 予 算     -4 千円	
第1回(6月) 第5回	
22   第2回 (9月)   第6回   参加費等の事業実施のための収入説明	
第3回 第7回	
度 第4回 第8回 (3月) ▲ 4	
予 算 合 計 295 千円	

日	を収集することは、く。
① 数集体系との整合性	ζ.
(基本シートの結果)に結びつくか?	
○この事業をなぜ市が行わなければならないのか?   ② 成果の向上余地   ② 対象・意図の妥当性   ③ 対象・意図の妥当性   ③ 対象・意図の妥当性   ○ 対象を見直す必要がある   ② 成果の向上余地   ○ 成果指標の現状値をあるべき水準まで向上させることができるか?   ③ 成果が付きるといてきるか?   ○ 廃止・休止の成果への影響   ○ 申務事業を廃止又は体止した場合にどの性が影があるか。   ● 「一 「	疹に係る経費に公
のか?	
では、	
対象や意図を限定又は追加すべきか?	た四年よったよう
(4) 成果の向上余地	と収集するために
成果指標の現状値をあるべき水準まで向上させることができるか?	The she like that have start the
・事務事業を廃止又は休止した場合にどの	iする手法を予算、
・事務事業を廃止又は休止した場合にどのような影響があるか?	5 加生士 3 燃合が
個	以来りる機云が
外の手段はないか?	务事業名等)
○ ・成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)       ■ 削減余地がない	、他に同様の研修
率性性       ・やり方を工夫して事務事業に係る業務時間を削減余地がないを削減できないか?       ■ 削減余地がないを削減できないか?       ・成果を下げずに職員以外の対応や委託をできないか?       ■ 削減余地があるできないか?       ■ 削減余地があるできないか?       ■ 数で対応しているので、削減の余地はない。         ② 受益機会・費用負担の適正化余地・事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?・受益者負担が公平公正になっているか?・受益者負担が公平公正になっているか?・受益者負担が公平公正になっているか?       ■ 数平・公正である・で・公正である。       ■ 数平・公正である。       ● ・公正である。       ● ・公正である。	費、宿泊費であり、
・事業の内容が一部の受益者に偏っていて 不公平ではないか? ・受益者負担が公平公正になっているか?       ■ 公平・公正である ・受益者負担が公平公正になっているか?       □ 見直す必要がある         (1) 1次評価者(課長)としての評価結果       (2)全体総括(振り返り、反省点)         総       A 目的妥当性       ■ 適切       □ 見直す必要がある         B 有効性       □ 適切       ■ 見直す必要がある         講師を招くための予算も限られていることから、研修会の内容を3       □ のかまり、原則、全員参加としてのことがある         議員全員が対象であり、原則、全員参加としてのごのある。       ○ 公本総括(振り返り、反省点)	必要最小限の人
<b>総</b> A 目的妥当性 ■ 適切 □ 見直す必要がある B 有効性 □ 適切 ■ 見直す必要がある 講師を招くための予算も限られていることから、研修会の内容を3	ていることから、公
B 有効性 □ 適切 ■ 見直す必要がある 講師を招くための予算も限られていることから、研修会の内容を3	
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
括   ○ 切平性   ■ 適切   □ 見直9 必要がある   ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で実し、1回あたり
D 公平性 ■ 適切 □ 見直す必要がある	
3 今後の方向性 < PLAN >	
(1)評価結果にもとづく今後の方向性 (2)廃止又は休止すべきとした場合の理由	
□ 廃止 [目的妥当性①②、有効性⑤の結果]	
□ <b>休止</b> [目的妥当性①②、有効性⑤の結果]	
□ <b>目的再設定</b> [目的妥当性①③の結果] □ <b>事業統合・連携</b> 「有効性⑥の結果]	
■ 有効性改善(成果向上) 「有効性④の結果]	
□ <b>効率性改善(コスト削減)</b> [効率性⑦⑧の結果]	
□ 公平性改善 [公平性⑩の結果]	
□ 現状維持・継続 ⇒(3) 具体的な改善計画は不要	
(2) 目体的な改善計画 ※(4)のチェック体ロに対し、目体的にはのしてに取り切ります。	
(3)具体的な改善計画 ※(1)のチェック項目に対し、具体的にどのように取り組むのか ① 平成23年度の取組み概要及び期待される効果 ② 平成24年度に取り組むべき具体的な内容	
限られた予算の中で議員研修の機会を確保する努力が必要。市内の大学や企業などに講師の派遣を依頼したり、職員研修に招聘された講師に、議員研修にも時間を割り振ってもらうなど、低廉なコストで研修を行い、議員の知見・情報収集の向上に取り組む。	

	象年度	平成	22年度	Ē	事	務事業評	価 表	<一般用	>				様式1
事務事業 コード		791112 事務 議会だより発行事務								担		議会事務	
	-			事業	名		担		議事調査				
	策名 ** 4	7	-			よるまちづくり				-		調査グルー	
	策名 事業名	3			議会運営						話番号	45-5111	
基本:	事業名	1			「する情報	提供の充実			= 1		線番号	3204	
予	会計						事業	□単年月		⊁ 氢(開始年歷	<b>+</b> 0 FF	年度~	\
算		$\frac{1}{1}$	議会				期間			医(開始平) 夏数年度(	隻 S 55 <b>~</b>		)
科 目		1	議会				ID the s.t. A		及处於	数十及	~		)
				<b>式</b> 頁			根拠法令・ 条例等	なし					
- 関連	計画	19.	1112				X1/14	<u>l</u>					
		/415	5 沙古:	<del>生</del> の F	目的と指標	₹ <do></do>							
1. 現制					日的と指信	₹ < D0 >				平成:	22年度実績	Ē	
① 手	段(事務	务事業	の概要)							1 190.4	2千汉天的	₹	
						だより」の発行をサポ だより編集特別委員会				<ul><li>①発行時期</li></ul>	月・・・・5月 8	月、11月、2	月
						により編集特別委員会 スケジュールの調整、			+			たり約44,00	
が印刷る	<b>è注、配布</b>	等の第	業務等を	行う。	定例会ごと	に年4回(議会構成に	こ変更がある場	合は、臨時に	主な				
-1四1:	上に止力界 己布するほ	ガ』を追 か、自	ョ加し、i  治会未	TO凹) 加入世	発1] する。 世帯向けに	1回当たり約44,000部 、市内の公共施設、カ	が作成し、日存 て規模店舗等り	云を通して合	活	平成2	23年度計画	Ī	
									動				
												月、11月、1	
										②発行部数	ズ·····l回当	たり約44,00	0部
										0.1左座	00左曲	00左曲	0.4年 庄
② 活動	助指標(基	事務事	業の活	動量)				単位	21年月 2 (実績		22年度   (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
ア 1回当たりの発行部数								部	部 44,5		44,000	44,000	44,000
1年間の発行回数								田			4	5	4
	, , , , , , , , ,									5			
ウ													
③ 対	<b>象</b> (誰、何を 対象にしているのか) <b>④ 対象指標</b> (③対象の対 表						大きさを 長す指標)	単位 単位 (実績			22年度 (実績)	23年度 (見込)	24年度 (見込)
7 + 5	対象にしているのかり						く 9 1日1示/	人 127.					
ア市民					人口			人 127,			127,512	128,868	129,098
1													
<del>ن</del>													
	/ <del> -</del> 1	*象を								21年度	22年度	23年度	24年度
⑤ 意			したいの	つか)	⑥ 成果	指標 <sup>(⑤)意図の</sup> 達成度	を表す指標)	単位      (実統			22 年 及   (実績)	23年度   (見込)	(見込)
ア議会活動に関心を持ってもらう。					議会だより	% 4			50.5	51.5	51.5		
					査)			, ,		1011		91.0	31.0
イ													
ウ													
	. ( <i>)</i>	んな糸	吉果に		6	<b>本日14:</b> (7)結	果の達成度			21年度	22年度	23年度	24年度
<b>少 桁 米</b> 結び付けるのか)					8) 上位	成果指標を表			(実績)	(実績)	(見込)	(見込)	
ア 議会活動に関する情報が得られる。			られ		に関する情報提供が える市民の割合			49.3	58.0	59.0	59.0		
					CV .OCA	いくろいていい							
1	110												
2)事	業費				単位:千円	(3)事務事業の理				+ 76 4b ·		U	, st #s —
		22年度 23年度 ① この事務事業に (決算) (予算) きっかけで開始				は、いつ頃、 bさh たのか	. どのような   ② 事務事業を取り巻く環境は い? は5年前と比べてどう変わっ						
71.	加工管药		(決算)		(予算)	議会の活動状況を				は5年前と 変化なし。	ω· · (∠ )	ダイノンに0.	, <sub>13</sub> . :
予	初予算額		3,99	_	3,990	合併前の旧市町で	もすべて発行さ	されていた。	10103	~10.600			
古	正予算額		-1	6		旧国分市議会広報	誌は、昭和55	年創刊。					
額	녹스타		2.07	4	2 000								

## | 予算合計 | 3,974 | 国庫補助金 0 ③ この事務事業に対して誰からどんな意 見や要望が寄せられているか? ④ この事務事業に対する議会から出された 意見 県支出金 0 市民から、住民の知りたい情報をもっと詳細 に掲載してほしい。記事を正確に分かりやすく 記載してほしい。 決算額 一般質問は紙面の都合で要約して掲載するため、 「真意が的確に伝わらないのではないか」と危惧する 地方債 0 声がある。 その他 0 一般財源 3,812 支出合計 3,812

事務事業コード		791112	事務議:	会だより針	<b></b> そ行事務	担当部議会事務局担当課議事調査課						
	I		平成	22年度	(決算)	平成2	3年度 (当社	切予算)		24年度(見込)		
		単位:千円	単独	補助	合計	単独	補助	合計	単独	補助合	計	
1	報	酬										
2	給	料工业等										
3	戦 <u>具</u> 共	1 手 当 等 済 費										
7	<u>共</u> 賃	金										
8	 報											
9	旅											
10	交											
11	需	用 費	3,812		3,812	3,990		3,990	3,990	3	,990	
		耗 品 費										
	燃	料費										
	食											
		刷製本費	3,812		3,812	3,990		3,990	3,990	3	,990	
		熱水費										
	修	繕 料										
12	役	 務 費										
		信運搬費										
	広	告 料										
	手	数料										
	保											
13	委	託 料										
14		科及び賃借料										
15		請負費										
16 17		材 料 費 財産購入費										
18		。 は は は は は は は は り は り り し り り り り り り り										
19		· 納· 八 頁 :補助·交付金										
20	扶	助費										
21	貸	付 金										
22		填及び賠償金										
23		:利子・割引料										
24		及び出資金										
25	積	<u>立</u> 金 附 金										
26 27	寄公	附   金     課   費										
28	 繰	出 金										
	1710	 計	3,812		3,812	3,990		3,990	3,990	3	,990	
		国										
		県										
	地	方 債										
財	辺											
源内	過											
訳	百	併特例債										
	そ	の他										
		般 財源	3,812		3,812	3,990		3,990	3,990	3	,990	
		計	3,812		3,812	3,990		3,990	3,990		,990	
ż	甫助率	国										
	補助基本											
Ħ					3,990 千円		ㅠct oo 4	主体 卧海市	却の「その心	1の中部		
平成		初 予 算 正 予 算			-16 千円	-+	平成 22 年度 財源内訳の「その他」の内訳					
	第1回 (6日)			第5回	10   1							
22	第2			第6回			参加費等	の事業実施の	のための収入	、説明		
年	第3			第7回								
度	第4			第8回		<b>▲</b> 16						
	予:	算 合 計			3,974 千円							

	事務事業 791112 事務 議会だよ 事業名 議会だより					り発行事務			担当部議会事務局担当課議事調査課				
2	評価の	邹 <see></see>			評価			評価理由					
Α	•こ <sup>(</sup> (基	<b>策体系との整</b> の事務事業の 本シートの結!	目的は基本事 果) に結びつく		■ 結びついている □ 見直す必要がある			市民に市議会での質疑応答、審議された議案の内容・結果など、議会活動の概要を知らせるものであり、議会活動に関する情報を得られることに結びつく。					
目的妥当:	・このか	<b>共関与の妥当</b> の事業をなぜi ゝ? 金を投入して、	<b></b> もが行わなけ		<ul><li>■ 妥当である</li><li>□ 見直す必要がある</li></ul>			市民から選挙された議員の議会活動に関する情報を提供する主な手段であり、大多数の市民は議会を傍聴できないことから、議会情報の提供に税金を投入することは妥当である。					
性評価		<b>象・意図の妥</b> 象や意図を限		ナベきか?	<ul><li>■ 適切である</li><li>□ 対象を見直す必要がある</li><li>□ 意図を見直す必要がある</li></ul>			図とも妥当である。					
В	•成	<b>果の向上余</b> り 果指標の現状 せることができ	は値をあるべき	水準まで向	<ul> <li>□ 向上余地はない         <ul> <li>(十分に成果が出ている)</li> <li>■ 向上余地がある</li> </ul> </li> <li>■ 影響がある         <ul> <li>□ 影響がない</li> </ul> </li> <li>■ 他に手段がある</li> <li>■ 統合できない □ 連携</li> </ul>			自治会加入世帯には全戸配布し、未加入世帯の分は公共施 設、地域の主要店舗等に置き、入手できるようにしている。また、					
有効性	·事	<b>上・休止の成</b> 務事業を廃止 な影響があるな	又は休止した										
評価	·目 外0 ·類	<b>以事業との制</b> 的を達成する う手段はないか 似事業との統 果の向上が期	ためには、この い? 廃合や連携を	<ul><li>○事務事業以</li><li>・図ることによ</li></ul>				(他に手段がある場合の事務事業名等) 市報・インターネット・ケーブルテレビ 市報は紙面の関係で限られた情報しか提供で い。インターネット、ケーブルテレビは視聴環境の					提供できな
С	<b>⑦ 事</b> :	<b>業費の削減</b> 果を下げずに <b>・</b> (仕様や工法	<b>余地</b> 事業費を削減	<b>式できない</b>				が考えられ	1る。しかし、	色を3色、 読む意	、2色 (欲を	にすることによるコ ・阻害しない程度の	
効率性評価	・や を削 ・成	<b>牛費(延べ業</b> り方を工夫して 引減できないか 果を下げずに ないか?	(事務事業に	係る業務時間				する必要があるため、削減の余地はない。 議会だよりの編集・発行に関する業務は、主に議会だより編集 特別委員会が担っており、職員の関与は必要最小限に止めて いる。					
D公平性評価	・事 不少	<b>益機会・費用</b> 業の内容が一 ☆平ではないか 益者負担が公	部の受益者に	■ 公平·公正である □ 見直す必要がある			全市民を対象にして配布を行っており、公平・公正である。						
	(1)12	欠評価者(課	長)としての			(2)全	体総括(振	り返り、反	省点)				
括	B 存 C 交	目的妥当性 可効性 力率性 公平性	■ 適切 □ 適切 ■ 適切	市民意識調査では			で市民に伝える上で、議会だよりの発行は欠かすことはできない。は、約半数の市民に議会だよりを読まれていないので、更に充実もらえる紙面づくりの必要がある。						
3 -	今後のこ	方向性 <pl< th=""><th>AN&gt;</th><th>-</th><th>1</th><th>•</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></pl<>	AN>	-	1	•							
		果にもとづく		性	*		(2)廃止3	ては休止す	トべきとした	た場合の	の理	由	
	□ 事第 ■ 有效 □ 効率 □ 公平		[目的妥 [目 [有 <b>[</b> 向上]) [有 <b> -  小</b> ]減) [効 [公	率性⑦⑧の編 ・平性⑨の結果	効性⑤の約   の結果] 								
		な改善計画		(1)のチェック		し、具体	的にどのよう	うに取り組む	じのか				
持っ	民に議会 てもらうか	年度の取組。 会だよりをもっと ために、議会た けるための検討	:読んでもらい ごより編集特別	、議会活動に J委員会におり	関心を		<b>24年度に耳</b> E度において				してい	√√.	